

平成24年度行政評価結果の次年度事業への反映状況について

外部評価 実施事業	業務名	担当課	評価 結果	改善内容	H25予算 (千円)	増減 (千円)
					H24予算 (千円)	
	広聴事業	秘書広報課	B	より広く、効率良く市民からのご意見を収集するため、モニター制度を活用する。	120	0
					120	
○	ケーブルテレビ番組制作委託事業		A	内容を大幅に刷新。静止画コーナーをなくし、若手職員がレポーターとなり市内を駆け回るコーナーを新設。さらに特集の時間枠を9分に拡充。	23,100	0
					23,100	
	協働まちづくり活動助成金事業	市民協働課	B	助成金制度を利用しやすいよう特に設立2年以内の団体が活用できる相談等のサポートをする。	1,100	100
					1,000	
	協働コーディネーター事業		B	「協働まちづくり実践支援事業」とし、実践活動を支援するとともにその活性化を図ることに重きを置いた事業とする。	919	-104
					1,023	
	男女共同参画推進事業		B	講演会に分科会(ワークショップ)を追加し、座学だけではなく、参加者同士が交流できるような内容にする。	621	-1,214
					1,835	
	(ふるさと再生雇用)地域資源発掘事業		C	ふるさと再生雇用補助制度終了により平成24年度より廃止。	0	0
					0	
	(緊急雇用)観光PR事業		B	緊急雇用創出事業補助制度終了により平成24年度より廃止。	0	0
					0	
	長久手市観光交流推進会議補助金	財政課	C	従来の事業に加え、将来の観光協会設立に向けた調査研究費を計上した内容とする。	14,466	-5,534
					20,000	
	まちづくりセンター管理業務		B	機能充実の1つとして、利用者登録について、福祉の家ボランティアセンターと連携した登録制度を検討中。	6,985	7
					6,978	
	農村環境改善センター管理事業	財政課	B	利用料金、施設の予約方法、抽選会、利用できる範囲について検討中。	5,943	-18
					5,961	
	共用車・バス・安全運転管理		B	日頃の運転記録について、職員が公用車運転記録簿へ正しく記入することで公用車の状態を正確に把握し、不具合の早期発見・早期修繕に努めてコスト削減につなげる。	7,169	-257
					7,426	
	市役所庁舎管理業務	財政課	B	施設の状態を常に把握し、不具合箇所の早期発見・早期修繕に努めることで、コスト削減につなげる。	60,000	-2,811
					62,811	
	交通安全啓発事業		B	増加傾向にある事案の交通安全対策について、効果的な方法を選んで周知啓発に努める。	3,202	-303
					3,505	

外部評価 実施事業	業務名	担当課	評価 結果	改善内容	H25予算 (千円)	増減 (千円)
					H24予算 (千円)	
	セーフティステーション事業	安心安全課	B	地域の自主防犯団体との連携に努め、地域住民による青色防犯パトロールの未整備地域・時間帯を中心に子ども安全パトロールと協働してパトロールを実施する。	16,561	3,838
					12,723	
	子ども安全パトロール事業		B	地域の自主防犯団体との連携に努め、地域住民による青色防犯パトロールの未整備地域・時間帯を中心にセーフティパトロールと協働してパトロールを実施する。	(上記事業に含む) (上記事業に含む)	(上記事業に含む)
	自主防犯活動支援事業		B	地域の自主防犯活動の活発化のため、防犯情報の提供や講習会の実施のほか、住民活動について広報の機会を増やし、新規設立や参加呼びかけの支援を行う。	168 247	-79
	防犯街路灯整備事業に関すること		B	平成25年度より、省エネで器具の寿命が長くランニングコストが抑えられることから、LED防犯街路灯の設置をすすめる。	22,203 20,260	1,943
○	総合防災訓練実施事業	安心安全課	A	市民により訓練へ参加しやすくするため、総合防災訓練に加え、地区ごとの防災訓練も行うこととする。	935 435	500
	尾張市町交通災害共済加入促進事業		C	共済会費扶助の見直しについて検討する。周知に必要な期間及び次年度通知書の作成時期を考慮し、平成26年度からの実施を目指す。	5,380 5,325	55
	長久手市住宅用太陽光発電システム設置整備事業補助金		C	予算枠は変更しないが、1kwあたりの補助額を30,000円から20,000円に引き下げ、交付件数を増やす。	4,000 4,000	0
	長久手市雨水貯留槽設置費補助金	環境課	B	予算枠は変更しないが、補助率を2/3から1/2に、上限額を50,000円から30,000円に引き下げ、交付件数を増やす。	500 500	0
	環境基本計画進行管理業務		B	出展団体を増やし、実行委員会方式での運営を目指す。そして、準備・運営等をなるべく自力で行うようにする。	498 577	-79
	長久手市火葬補助金		C	対象者の方に100%利用してもらうため、死亡届提出時の周知徹底を図る。	5,040 5,040	0
	長久手市合併処理浄化槽設置整備事業補助金		D	平成24年度から本補助金を廃止した。	0 0	0
	環境マネジメントシステムに関する業務		C	平成24年度から外部審査をとりやめ、平成25年度からはISOを廃止し、新しい仕組みに変更する。	0 0	0
	ごみ収集に関すること	環境課	B	資源化率の向上が見られるよう、ごみ出しルールの周知徹底、啓発を図る。	133,359 147,949	-14,590
	し尿汲取りに関すること	環境課	B	減少傾向にある事業だが、必要不可欠な事業のため継続して、利用者にとって利用しやすい環境の維持を図る。	11,535 11,535	0

外部評価 実施事業	業務名	担当課	評価 結果	改善内容	H25予算 (千円)	増減 (千円)
					H24予算 (千円)	
	地域支援事業(介護予防事業)	長寿課	C	平成24年度は市が直接実施していた介護予防事業を地域包括支援センターへ委託する。介護予防事業の必要性の高い二次予防事業対象者を早期にみつけ、事業への参加に結びつけることにより地域包括支援センターが継続的な支援を行っていく。	18,006	4,503
					13,503	
	地域支援事業		C	包括的支援事業の新規事業として、新たに出張相談を実施し、地域包括支援センターの周知及び利用を促す。	36,294	3,884
					32,410	
	施設の利用予約及びその管理業務		B	福祉の家運営業務を委託する社協と、施設の利用向上について検討を行う。	0	0
					0	
	高齢者生涯学習事業		C	平成24年度は市が直接実施していたが、社会福祉協議会に委託することで、地域福祉活動への繋がり強化し推進を図る。	0	-1,704
					1,704	
	児童館事業実施業務	子育て支援課	B	現場に児童館長を配置し、自治会や子ども会など地域との連携を図る。	1,405	-75
					1,480	
○	出産祝金支給事業		C	事業実施目的を改正し、平成26年1月より支給額を20万円から10万円に減額する。	10,000	0
					10,000	
	保育園入所等事務		C	平成26年度に、指定管理者制度を導入した保育所を開設するにあたり、平成25年度に建設費等を要求する。	426,701	145,510
					281,191	
	保育園施設管理事務		B	施設改修を行い、保育環境の整備及び充実を図る。	9,274	552
					8,722	
	私立保育所通所助成金事務		B	私立保育所通所助成金の充実を検討する。	2,220	0
					2,220	
	国民健康保険税賦課徴収事業	保険医療課	B	窓口等で被保険者への制度の説明に努めている。	312	-651
					963	
	国民健康保険給付事業		B	市民が安心して医療を受けられるよう保険給付費の予算を増額した。	2,518,986	302,873
					2,216,113	
	健康づくり計画推進事業	健康推進課	B	平成25年度は健康づくり計画最終評価を実施し、事業の見直しを行う。	3,101	1,447
					1,654	
	健康診査		B	健診通知方法等、事務の改善を図る。	86,372	2,508
					83,864	
	定期予防接種事業		B	接種歴管理等の事務改善を図る。	221,874	50,811
					171,063	

外部評価 実施事業	業務名	担当課	評価 結果	改善内容	H25予算 (千円)	増減 (千円)
					H24予算 (千円)	
	任意予防接種事業		B	接種歴管理等の事務改善を図る。	0	-76,570
					76,570	
	妊婦健診事業		B	受診状況管理等の事務改善を図る。	63,926	2,022
					61,904	
	2011ながくて町民まつり事業	産業緑地課	B	実行委員会形式で開催し、今までより市民のアイデアを取り入れる。	3,025	75
					2,950	
	幹線道路連続照明設置事業	土木課	B	幹線道路整備完了に伴い、景観連続照明の設置を行う。	29,555	29,555
					0	
	都市計画道路の工事事務	都市計画課	B	管理担当課と円滑な調整ができた。	47,361	-8,624
					55,985	
	平成こども塾事業	教育総務課	B	平成16年度に作成された「長久手平成こども塾マスタープラン」を見直し、教育委員会の視点を取り入れて、学校連携の充実などを図っていく。	14,378	-298
					14,676	
	施設利用業務	文化の家	B	ホームページで施設の空き状況を閲覧できるようにする。ホームページを見やすいものに更新する。	208,696	5,531
					203,165	
	チケット販売業務		B	ホームページ上でチケット予約をできるようにする。	328	-136
					464	
	住民情報サービス業務		B	他施設での運用を視野にいれ廃止を含め検討する。	0	0
					0	
○	文化事業業務		A	文化マスタープランに沿いながら、広報活動にちからを入れ、公演事業を毎年検討し行う。	50,710	-5,023
					55,733	
	住宅用火災警報器普及啓発業務	消防本部総務課	C	予防広報業務と統一を図る。	0	0
					0	
	予防広報業務		C	少年消防クラブを設置する。	342	-19
					361	
	消防団関係事務		B	消防団応援事業所制度を開始する。	23,498	5,764
					17,734	